



高砂青松 Rotary Club

The Rotary Club of Takasago Seisho, Japan



健康診断結果報告



井野隆弘 先生

		メタボリックシンドローム	特定健診・特定保健指導
腹 囲		男：85cm以上 女：90cm以上	男：85cm以上 女：90cm以上
血 圧	収縮期血圧	130以上	130以上
	かつ/または 拡張期血圧	85以上	85以上
脂 質	中性脂肪	150以上	150以上
	かつ/または HDLコレステロール	40以下	40以下 または LDLコレステロール120以上
血 糖		110以上	100以上 または HbA1c 5.2以上

リスク別脂質管理目標値

治療方針の原則	カテゴリー		脂質管理目標値 (mg/dl)		
		LDL-C以外の 主要冠 危険因子*	LDL-C	HDL-C	TG
一次予防 まず生活習慣の改善を 行ったのち、薬物療法 の適応を考慮する	I (低リスク群)	0	< 160	40	< 150
	II (中リスク群)	1-2	< 140		
	III (高リスク群)	3以上	< 120		
二次予防 生活習慣の改善とともに 薬物療法を考慮する	冠動脈疾患の既往		< 100		

脂質管理と同時に他の危険因子（禁煙，高血圧や糖尿病の治療など）を是正する必要がある。

*LDL-C以外の主要冠危険因子

加齢（男性 45歳，女性 55歳），高血圧，糖尿病（耐糖能異常を含む），
喫煙，冠動脈疾患の家族歴，低HDL-C血症（<40mg/dl）
（糖尿病，脳梗塞，閉塞性動脈硬化症の合併はカテゴリーIIとする）



職業奉仕 森脇委員長
卓話主旨説明

本誌は、職場や家庭に持ち帰って、皆さんで一緒に読み下さい。



President

会長の時間

随分と久しぶりの例会でございます。皆さんの元気そうな姿を目にすることが出来まして、大変嬉しく思っております。

連休前に、次年度幹事の竹原さんからお便りを頂戴致しました。4月29日開催の「地区協議会」に始まる次年度に向けてのタイム

スケジュールの案内と次年度予算編成に当たっての方針の提示がございました。いよいよ引き継ぎの時期に入ったことを実感しております。

今後は、次年度に向かったの準備が大きな事業となってまいります。本年度も1ヶ月半余残っております。最後までよろしくお願い致しまして本日の会長の時間と致します。



Neighbor-club
information

近隣クラブINFORMATION

クラブ名	変更内容	日時・場所
姫路中央ロータリークラブ	姫路ロータリークラブとの交流例会	5/28(木)
明石北ロータリークラブ	休会(定款第6条第1節cによる)	6/23(火)
"	最終例会 移動例会	6/30(火) 6/25(木)
高砂ロータリークラブ	東洋化成工業 移動例会	5/22(金)
"	高砂医師会館 移動例会	5/29(金)

プログラム予定

5月20日(水)	5月27日(水)	6月3日(水)	6月10日(水)
新旧合同委員会 (引継例会)	クラブ協議会 (新委員会協議会)	各委員会報告	各委員会報告 (前週の続き)



Donation

ニコニコ報告

鹿間 行雄

久しぶりの例会です。元気なみなさんにお目にかかり嬉しく思っています。
又、過日は健康診断ありがとうございました。結果にドキドキしています。

岡本 崇司

健康診断結果報告ご苦労様です。

栗原 康高

黄綬褒章、頂く事になりました。有難うございます。内閣府の定義に衆民の模範である者……とあります。私には、当てはまらない文言です？ お祝い有難う。

増田耕太郎・田水 敬雄・中谷 利幸

お久しぶりです。花の季節になりました。

矢野 聡

先日の献血例会では会員の皆様の御協力有り難うございました。多くの方に献血していただきました。

柿木 國夫

ちょっとうれしい事がありました。

西田 光衛・大橋 卓司

栗原会員、柿木会員受章されおめでとうございます。これからも御活躍下さい。

廣瀬 明正

栗原さん、黄綬褒章受章おめでとうございます。柿木さん、県功労賞受賞おめでとうございます。鹿間 虹美先輩、金婚おめでとうございます。

お三人の益々のご活躍とご健康をお祈りします。

菊地 敬子・砂川 仁史

栗原さん、先日はお忙しい中お時間ちょうだいしまして有難うございました。

吉田 一富

誕生祝有難うございます。

小林 久夫

4月の誕生日お祝い有難うございました。

西田 光衛

誕生日お祝い有難うございました。

西中 亮二・内海 薫・佐野 栄作

結婚記念日の花贈呈有難うございました。

菱田 克己・田中 浩行

花を飾りましょう。



Secretary

幹事報告

第36回 通算1400回

1. 回覧その他

国際UNHCR協会より寄付のご協力についてのお願いが届いております。

宮本武蔵・伊

織頭彰会より

寄付のお礼が

届いております。



栗原康高会員 黄綬褒章受章 おめでとうございます



庄司 武 会員

クラブ奉仕委員会委任状授与される



高砂青松ロータリークラブ

通 算	第 3 8 1 回
2008 ~ 2009	第 1 1 回
日	平成 21 年 5 月 13 日
場 所	高砂商工会議所

出席者

出席者				臨時出席者	
鹿 間 行		増 田			
菱 田		森 脇			
岡 本		矢 野			
小 林	x	鹿 間 虹			
廣 瀬		原 田	x		

報告事項： 出席報告 (菱田 克己) (右記参照)
 会費納入状況 (小林 久夫) 4 月末 98.07%

議案事項：

- 5 月， 6 月のプログラムの件 (右記参照)
 創立記念例会の件
 6 月 1 7 日 (水) を 6 月 1 8 日 (木) に変更する承認
 場所 (株)大黒天
- 退会の件
 吉田一富会員..... 6 月末日をもって退会 幹事が案内する
- その他
 栗原康高会員 黄綬褒章受章の件
 御祝 10,000 円承認
 4 月 1 7 日 (金) 献血例会収支報告承認
 次年度クラブ会報委員会より，週報ファイルを安いものに下げる。詳細は次年度で決める。
 高砂市国際交流協会法人会費の件
 国際奉仕委員会より 10,000 円 次回へくりこし
 高砂演奏協会後援の件承認
 職業分類一覧の 1 - 2 施設及病院・老人保健施設を老人福祉施設に訂正する。
 この件を職業分類委員会へ要請する。

出席報告

3月度 本クラブ出席率 64.44% メークアップ率 12.22% 修正出席率 76.24%
 4月度 本クラブ出席率 71.95% メークアップ率 % 修正出席率

	3/4	3/11	3/18	3/25	4/1	4/8	4/17	4/22
会 員 数	52	52	52	52	52	52	52	52
出 席 数	33	30	26	29	34	41	31	30
メークアップ	3	4	8	7	4	3	1	1
欠 席 数	9	11	11	9	9	4		
出 席 免 除	10	10	10	10	10	10	10	10

5 , 6月のプログラム

5 月		6 月	
6	休 会	3	各委員会報告
13	健康診断結果報告	10	各委員会報告
20	新旧合同委員会(引継例会)	17	6/18(木)に変更 創立記念例会(大黒天) 【親睦委員会担当】
27	クラブ協議会(新委員会協議会)	24	会長・幹事退任挨拶

誕生祝

青 木 裕 加 会 員
 西 田 光 衛 会 員
 都 倉 達 殊 会 員

結婚祝

内 海 薫 会 員 佐 野 栄 作 会 員
 三 輪 佳 公 会 員 小 林 久 夫 会 員
 亀 本 泰 司 会 員 西 中 亮 二 会 員



例会記録 2009. 5. 13 (水) 通算1478回

ソング 「君が代」「奉仕の生業」「歓迎歌」

四つのテスト 幹事 岡本崇司

来訪ロータリー
アン報告 埋 田 悦 造 様 (高砂R.C.)

出席報告 4月15日 会員数 52名 欠席者 11名 出席率 78.85% <修正による>
(この内出席免除者10名)

5月13日 会員数 52名 欠席者 16名 出席率 69.23%
(この内出席免除者10名)

播磨ゆかりの偉人伝 ③⑤

松村 松年 (まつむら・しょうねん) 日本昆虫学の開祖

腕白少年が、やがて後世に名を残すほどの大物になったという例は枚挙にいとまない。今回、登場の松村松年もその一人だ。その証拠に自伝のなかで「幼少時代は、ただ腕白という二字に尽きる」と振り返っている。

明治5(1872)年3月5日、現在の明石市で生まれた。その3日後、松年はなんと捨てられる。当時、“父の厄年に宿った子どもは、一旦捨てて厄を落とす”という風習があったからだ。風習上のこととはいえ、“捨て子”という波乱のスタートだった。

幼名は庄司。松年と改名したのは父で、中国の有名な画家「松年」にあやかって付けたといわれている。絵画が上手になるように、という思いがこめられていたのだろうが、松年はまったく違う道を歩むことになる。

6歳で小学校に入学。しかし、この腕白少年はほとんど学校へ行かなかった。そのころ、勉強嫌いだったのである。学校へ通わずに毎日、姿を現したところは明石城の堀端。水面に集まるトンボ捕りに夢中になった。

さらに松年が通ったのは人丸神社(現在の柿本神社)。この周辺が虫取りの絶好の場所だった。ここでは主にセミを捕った。このトンボやセミ捕りが、昆虫への興味をかきたてたのは間違いない。

後に世界的な昆虫学者になる松年の青春時代の思い出の一つは、当時としては珍しい野球との出会い。上京後、明治19(1881)年、15歳で明治学院の英和予備校に入学。しばらく好きな昆虫を忘れて野球に打ち込んだ。名キャッチャーだったという。

その後、札幌農学校に入学、東北帝国大学農科大学教授を経て、大正8(1919)年、北海道帝国大学教授に就任。昆虫の研究活動に没頭した。日本昆虫学会会長、日本応用昆虫学会会長などを歴任。収集したコレクションは数十万点に及ぶといわれ、北海道大学昆虫体系学研究室や北海道大学総合博物館に保管されている。

(主な参考文献=ビジュアルブックス編集委員会・編「時代のパイオニアたち」神戸新聞総合出版センター)



会長 鹿間行雄 幹事 岡本崇司 クラブ会報委員長 菊地敬子

例会日時 毎週水曜日 12:30 例会場 高砂商工会議所会議室(2F)

事務局 高砂商工会議所内 〒676-0064 高砂市高砂町北本町1104 電話 (079) 443-0500(代)